

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス

公表 令和2年8月20日

あすな

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			1つのフロアで様々な療育を行っている	
	②	職員の配置数は適切であるか	○			送迎スタッフを配置するなど不足にならない工夫を行っている。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		バリアフリー化はしていないが、階段やトイレなどに手すりなどの配慮はしている。	必要に応じ、考慮していく。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			全員でミーティングを行っている。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者に事業所独自の療育内容のアンケートを取ってよりよく改善している。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページ、ブログの更新を少なくとも毎日行っている。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			有資格者に相談し、結果について意見をもらい業務に反映させている。	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修に参加している他、内部研修も実施している。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			全職員でミーティングを行ったうえ、計画を作成している。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○			ガイドラインに沿って、独自のアセスメントシートを使い行っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			月単位でプログラムを計画し、毎日のミーティングでも意見交換している。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			日々、工夫している。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			必ず二か月前からプログラムを計画し、近づくにつれ、よりきめ細かい内容を決めている。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動は、の時間をどのように設けるか、ミーティングで計画し作成している。（集団活動は、個々に合わせ毎日のプログラムを計画し作成している。）	より個別活動の時間を設けるよう、工夫していく。

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			一日の内容と、職員の役割をしっかりとミーティングのうえ、決めて行っている。	
---	---	---	--	--	---------------------------------------	--

	⑩⑥	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日、振り返りを行い、情報を共有し、今の業務に生かしている。欠席職員にも情報提供している。	
	⑩⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			サービス提供記録以外にも、ビジョントレーニング等の記録も残し、課題を整理し業務に生かしている。	
	⑩⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			必ず行っている。職員全員で意見交換を行っている。	
	⑩⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			ガイドラインに沿って行っている。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑩⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			子どもの状況に精通した参加者が参加している。	
	⑩⑪	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			必要事項については、学校と情報交換している。	
	⑩⑫	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		通所児童がいない。
	⑩⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	保護者の意向に沿っている。	必要応じ、対応している。
	⑩⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	卒業した児童がまだいない。	必要応じ、検討していく。
	⑩⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修に参加している。	
	⑩⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	事業所内の療育を充実させるためにプログラムを組んでいるため、今は考えていない。	必要応じ、検討していく。
	⑩⑰	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○		考えていない。
	⑩⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時、保護者に状況を伝えたり、相談を受け、月に一度家庭訪問をし共有できるようにしている。	
	⑩⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	保護者へは理解してもらえるように話しているが、ペアレントは行っていない。	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			面談時に時間を多くとり説明している。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			必ず行っている。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			「親の集い」を月に一度設けているが、コロナの影響で中止している。	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			迅速に対応し、職員に周知している。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、お便り、レク表、ブログなど、多く行っている。	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			職員全員で行い、注意を呼びかけあえる環境である。	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			保護者、子どもたちへの愛情と配慮に心掛けている。	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			コンサートやご近所との交流を大切にしている。	
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			訓練についての話し合いを行っている。他感染症対応マニュアルを作成している。	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2回行っている。	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待の研修を事業所内で行い、スタッフ内で注意をしあえる環境にしている。マニュアルあり。	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		身体拘束をしなければならない児童は通所していない。事業所の意向をつたえ理解してもらっているが、該当する児童がいないため支援計画の記載はしていない。	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者から詳しく話を聞き対応している。	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットを全体会議で話し合い共有している。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。